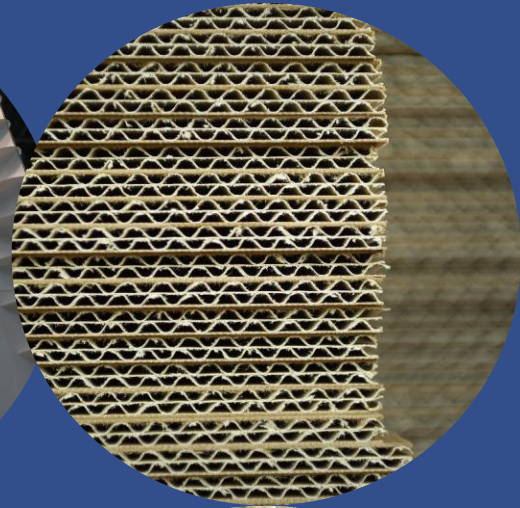


地球はまーるいち。

“Yes! We Try!”の精神で世界をつなぐ



世界に誇る
梱包技術

bolda事業
ってなに？

環境の変化
に対応！

梱包・物流事業

梱包事業の主軸になっているのが、木箱とダンボールです。昔からつながりのあるヤンマー様との取引を中心とし、木箱からダンボールまで様々なものに対応できる力が丸一興業株式会社の強さです。

個人のお客様から法人のお客様まで、また、製造から物流まで、積極的に挑戦することを大切にしています。



bolda事業

bolda事業とは、新素材「硬質紙ダンボール」に、木箱・ダンボール箱の設計で得た技術と最新印刷技術を融合させ、様々な構造物をつくる事業のことです。

主な原材料として牛乳パックや酒パックなどの飲料容器で使用される古紙を使った100%再生紙「硬質ミルダン」を加工して大型什器を製品化しているのは、世界で丸一興業だけです！！



「やってみましょう。」「一緒に考えましょう。」これこそが、丸一興業株式会社のモットーです。このチャレンジ精神を、梱包業務に、そして新分野 bolda 事業に発揮し、時代やニーズの変化に対応してきました。これからも丸一興業株式会社の挑戦は、続きます。

“Yes! We Try!”

企業名	丸一興業株式会社
代表取締役	田中 則彰
所在地	〒660-0815 兵庫県尼崎市杭瀬北新町3-2-28
TEL	06-6487-0344
HP	http://www.maruichi-pack.co.jp/company/
設立	1960年 4月
資本金	4200万円
従業員数	34名
事業内容	梱包、物流、bolda事業



*兵庫県立大学 経営学部3年生 佐竹ゼミ（岡林将司、小松田梓左、才田征未、松尾将大）が取材、作成しました。